

第76回玉川地域少年野球防犯大会・大会規定(令和6年度)

1. **【選手登録】** 各チームの選手登録は不要とする。
出場する選手等はスポーツ安全保険に加入を前提条件とし事故・怪我等は各チームで対処する。
※選手不足の為、当該クラスでの試合が行えないとの理由で、防犯大会参加チーム内での**合同チーム**を認める(ユニフォームは統一しなくても良いが、背番号は重複しないこと)
2. **【登録の重複】** A・Bクラスの複数チームを登録する場合、低学年の上位チームへの出場を認める。
3. **【試合当日の集合時間】** 集合は試合開始の30分前とする。
4. **【ベンチと先攻・後攻】** 組合せ番号の若いチームを一塁側・後攻とする。
5. **【用具と審判員】**
 - 5-a) 球審は原則として、対戦チーム以外の者が担当する。但し、これにより難しい場合は、当番チーム両チームに連絡のうえ、対戦チームが話し合っ決めて。塁審は原則各チームから1名ずつ出す、ただし4人制も認める。
 - 5-b) 用具(ベース・ラインカー等)は原則として、組合せ番号の若いチームが準備する。試合球は、双方のチームが2個ずつ出し球審へ渡す。試合終了後に返却する。
6. **【メンバー表の交換】** メンバー表は、控え選手名も記入したうえ、試合開始20分前までに球審に2部(決勝戦の場合には3部)提出する。提出されたメンバー表で出場選手の確認をとる。
7. **【選手の交代】** 選手交代は提出したメンバー表に記入された選手のみ認め、交代は監督が球審に告げる。
8. **【その他のルール】** 試合のルールは世田谷区軟式野球連盟規定による他、玉川親睦リーグ規定に準じ、下記のとおり規定する。
 - 8-a) グランドルールは別に定め、審判員によって事前に協議・確認し両チームの監督に伝える。
 - 8-b) 試合は6回戦とする。但し、試合開始後1時間30分を過ぎてから新しいイニングには入らないことを基本とするがグラウンドの枠時間や気象等の状況により、必要であれば当該チームの協議により、これを1時間20分とすることもできる。
 - 8-c-イ) 同点の場合は2イニングを限度とし、タイブレーク(ノーアウト1、2塁からの特別延長戦)により勝負を決める。打順は継続打順で行う。
 - 8-c-ロ) 前項の規定でも勝負がつかない場合、またはグラウンドの都合でタイブレークができない場合は、最後に出場していた9名ずつにより抽選を行う。『抽選方法は原則審判員及び試合終了時に出場していた両チームのメンバーが終了挨拶の状態に整列し抽選用紙に○印、×印、各9枚記入したものを封筒に入れ、球審が18枚の封筒を持ち、先攻チームより1枚ずつ交互に選ばせ、2人の審判員が両チームの監督立会いのもとに開封し、○印の多い方を抽選勝ちとする』
 - 8-c-ハ) 前項に規定の抽選方法を第1優先方法とするが、当日試合会場にて抽選に用いる封筒などの道具が事前に準備されていない場合には、当該試合の責任審判の判断にて代替方法(じゃんけんやくじ引き等)により勝敗を決する。
 - 8-d) コールドゲームは、1回以降30点以上の差・2回以降20点以上の差・3回以降10点以上の差・5回以降7点以上の差がついた場合に成立する。決勝戦の場合にも同様のコールドゲームを適用する。
 - 8-e) 雨天・その他で試合続行が困難となった場合、球審が中止か続行の判断をし、4回終了をもって試合成立とする。4回を終了しない場合は、攻守同状態で早期に継続試合を行う『特別ルールとして、元の試合でメンバー表に記載されていない選手及び交代して一度退いた選手も出場できる。』5回以降同点のまま試合続行が不可能となり、試合は成立したが勝敗の決着がつかない場合は、再試合は行わず8-c-ロの規定を適用し勝者を決定する。
 - 8-f) 試合開始時間は球審がプレイを宣言した時点とし、両チームはタイマーを利用する。
 - 8-g) 投手は初回(救援を含む)に限り、1分を限度として7球以内の準備投球が許される。次回からは3球以内とする。
 - 8-h) Bクラスでは、4年生以下の投手が投げる場合、投手板から本塁まで間の距離を14mとしても良い。但し、当該ルールが適用されるのは、メンバー表に明確な印がつけられ、その旨球審に報告された選手のみとする。

- 8-i) 投手の球数制限及び4年生以下選手の投手起用について。
 ※2023年度世田谷連盟規約改正で、『高学年試合での4年生以下の選手が投手を務めることができない』こととなったが、今年度防犯大会規定ではそれを適用しない。
 ※また、『投手から他の守備位置についたら再び投手に戻ることはできない』は適用しない。
 ※但し、防犯大会Aクラスの試合での4年生以下の選手が投手を務める球数については50球以内とし、防犯大会B試合においては今まで通り60球とする。

各クラスの投手板から本塁までの距離及び投球数制限は以下の通り

大会クラス	距離・対象学年	球数制限・対象学年
Aクラス	16m・全学年	70球・5年生以上 50球・4年生以下
Bクラス	16m・5年生 14m・4年生以下	70球・5年生 60球・4年生以下

- 8-j) 申告故意四球（申告敬遠）はこれを認める。
 ※守備側の監督は必ずタイムを要求して申告する。打撃の途中からでも申告可能とし、実際に投球されていない場合投球数に数えない。
- 8-k) 攻撃側チームのベースコーチは、メンバー表に記入された選手のみ認める。
- 8-l) 野毛公園グラウンドでは、次の打球は、全て本塁打とする。
- ・ 外野ネットを越えた場合（ワンバウンドで越えた場合を含む）
 - ・ 外野ネットに直接当たった場合
 - ・ 外野ネット下を抜けた場合
9. 【試合結果の連絡】 試合結果の連絡方法は別に規定する。
10. 【次試合の日程及び雨天等による日程の変更】 日程の決定方法は別に規定する。
11. 【その他】 大会規定上の異議などは当番チームの代表との協議で決める。

1. 試合結果の連絡方法について

1. 試合結果は、その試合の球審が、両チームに確認の上、勝敗と得点を試合終了後速やかに当番チーム（玉川ラプターズ・原田）まで報告をお願いします。
試合結果表（報告様式は別紙参照）は審判名、得点経過表、メンバー表の貼付け、本塁打の記名等を記入し、両チームに確認の上、試合終了の翌日までを目処に当番チーム（玉川ラプターズ・原田）まで提出ください
2. この結果報告は当番チームが取りまとめ、大会事務局に提出します。試合結果の連絡が遅れないようにお願いします。また、連絡が遅れますと次の試合日程が組めませんのでご注意ください。

2. 試合日程の決定方法について

今年度は、日程消化に皆様のご協力をお願いし、7月7日(日)までにAならびにBの決勝戦が行えることを目標に試合日程を組んでまいりますので、ご理解ご協力を願います。

1. 試合に勝ったチームの連絡が出揃った時点で次の試合日程を組み、日程に変更がなくても水曜日の夜には当該チームの代表又は監督（親睦リーグの連絡先に指定された方）に連絡をします（雨天中止後の日程についても同様です）。
2. その際、学校行事、世田谷区軟式野球連盟の大会のためその時間帯に試合ができない場合にはお知らせください（試合結果報告の時点でおわりの場合は早めにお知らせください）。
3. 今年度は原則として下記のとおり日程を組んでまいります。
 - 3-a) 玉川地域大会の試合と世田谷区軟式野球連盟の大会の試合が重なった場合は、後者を優先する。
 - 3-b) チームの選手の大半が参加する学校行事（学校登校日、運動会等）がある場合はそちらを優先する。
 - 3-c) 親睦リーグ戦、他の大会、親善試合が重なった場合は玉川地域大会の試合を最優先する。
 - 3-d) ダブル・ヘッダーは以下の場合、時間に余裕をもって（午前と午後といった具合で）行う。その場合は試合の時間はさすが、日程を翌週にはずらさない。
 - 3-d-イ) 連盟世田谷区大会（高学年）＋玉川地域大会（A）
 - 3-d-ロ) 連盟世田谷区大会（高学年）＋玉川地域大会（B）
 - 3-d-ハ) 連盟世田谷区大会（低学年）＋玉川地域大会（A）
 - 3-d-ニ) 玉川地域大会（A）＋玉川地域大会（B）
 - 3-e) 玉川地域大会での同一チームのダブル・ヘッダーは、日程が詰まってきた場合以外に行わない。また、連盟世田谷区大会（低学年）と玉川地域大会（Bクラス）の試合が同一日に重なった場合は、選手の体力面を考慮し日程が切迫していない場合に限り玉川地域大会の試合を延期する。
 - 3-f) チーム合宿期間の日程は考慮する。但し、決勝戦時は認めない。
4. グランドの使用
 - 4-a) 【雨天時の連絡】雨天及びグランド使用不可の場合、試合の有無の連絡は当番チーム（玉川ラプターズ・原田）が関係チームにご連絡します。
 - 4-b) 【試合当日の問い合わせ・確認】試合当日の開催の有無、その他お問い合わせは、当番チーム（玉川ラプターズ・原田）までお願いします。
 - 4-c) 【雨天の場合】午前中グランドが使えず午後は使用できるような場合は、グランド使用不可の時間帯の試合を中止とし順延、使用可能な時間帯の試合は予定通り実施します。
 - 4-d) 【時間に余裕がある場合】試合開始時間は当日お互いに話し合っただけで結構です。当番チームからグランドを使える時間帯を事前にお知らせしますので、その点を十分ご承知おきください。
 - 4-e) 【他のグランドの扱い】原則として大会事務局が準備し指定したグランドを使用してください。ただし、スケジュール等の都合で有料のグランドがさばけない場合は、各チームで確保していただいたグランドで開催していただいても差し支えありませんが、当番チーム（玉川ラプターズ・原田）に事前にお知らせください。（審判の手配などに支障が出る可能性があります。）
 - 4-f) 【グランドの余り】大会事務局が確保したグランドは当番チームが管理し空きが出れば親睦リーグ戦に使用できます。グランドを希望するチームは、当番チーム（玉川ラプターズ・原田）までご相談ください。ただし、玉川地域大会の試合を最優先に行いますのでご希望に添えかねる場合もございます。

球審の方へお願い

1. 原則として当該チームの集合時間（試合開始 30 分前）までに球場入りしてください。
2. 両メンバー表を各チームに 2 枚提出させ、1 枚は相手チームへ、もう 1 枚は球審ご自身で保管ください。

必ず試合開始前に審判間で試合時間とグラウンドルールの協議をしてください。

（ホームラン等について）

中学校グラウンド（野毛公園グラウンド以外のグラウンド）

中学校グラウンドについては、監督者会議で決定する。試合当日に疑義が生じた場合は、審判および両チーム監督により協議をする。協議結果を当番チームへ報告する。

3. 試合開始前に下記の事項を両チームの監督及び塁審を立ち合わせた上ご確認ください。

イ) グラウンドのローカル・ルール。

（開会式以前に取り決めたもの以外、または変更がある場合）

ロ) Bクラスの試合において4年生以下の特別ルール（大会規定参照）を適用する選手の確認。

4. 試合開始時間は球審がプレイを宣言された時間です。

5. 試合結果の連絡について

イ) 球審は試合結果の勝敗と得点を試合終了後速やかに当番チーム（玉川ラプターズ・原田）まで連絡下さい。

試合結果表は審判名、得点経過表、メンバー表の貼付け、本塁打の記名等を記入し、両チームに確認の上、試合終了の翌日までを目処に当番チーム（玉川ラプターズ・原田）までご提出ください。

ロ) この結果報告は当番チームが取りまとめ、大会事務局に提出いたします。試合結果の連絡が遅れないようにお願いいたします。また、連絡が遅れますと次の試合日程が組めませんのでご注意ください。円滑な大会運営及び試合進行にご協力のほど、宜しくお願いいたします。

当番チームの連絡先

	主連絡先	副連絡先
チーム名	玉川ラプターズ	等々カグリーンズ
氏名	原田 吾朗	稲葉 龍之
FAX	-	-
携帯電話	090-3682-5274	090-6660-0298
メール	tamagawa@raptors.tokyo	tinaba0206@gmail.com

第76回玉川地域少年野球防犯大会(A ・ B)チームの部

試合日	球審	一塁塁審	二塁塁審	三塁塁審
月 日 ()				

グラウンド	開始時刻	本塁打(氏名・チーム名)
野毛公園グラウンド 中学校グラウンド()	:	

	1	2	3	4	5	6	7	S1	S2	計

メンバー表を添付

※試合終了後、球審は試合結果表を当番チームの (玉川ラプターズ・原田)

tamagawa@raptors.tokyo 宛てにお願いします、写メ、スキャンイメージ添付でメールもOKです。

球審 → 当番チーム → 大会事務局 (玉川総合支所地域振興課 奥出・市川 FAX 03-3702-0942)